

鮨、古者信兩越貢獻之、今常與及所有諸州貢之家々亦造之、近世有連子鮨、呼謂古計良鮨、最珍賞之、

〔延喜式二十計四〕凡中男一人輸作物○中鮒鮨、鮭鮨、鮑鮨各八斤○中略

越中國○中男作物○中鮭鮨、

〔時慶卿記〕慶長八年十一月二日、飛鳥井へ及夜見廻、鮭ノ鮓一桶遣候、

〔料理山海鄉五〕鮭早鮓

子を酒にて煮、身を作り、子をうへに置、へだてに昆布をして又漬る、飯をすにてあらひ、鹽かげんして、おもし初はかるく、後おもくするがよし、

〔延喜式三十九〕六月神今食料○中略

鮨鮫煮鹽年魚醬鮒各二升○中

新嘗祭供御料○中略

鮨鮫煮鹽年魚醬鮒各二升○中

右夜料

〔延喜式三十九〕年料○中略

太宰府○中略

〔倭訓栞伊編二〕いすし

土佐日記に見ゆ、貽貝の鮨、延喜式に見えたる枕草紙に名おそろしき部に、いにすしと見えたるも同物にや、

〔延喜式二十四〕凡諸國輸調○中貽貝富耶交鮨各冊六斤、貽貝鮨三斗○中略

參河國○中略

若狹國○中略

調○中

貽貝保夜交鮨○中略

〔延喜式四十〕月料○中略

貽貝鮨

鮐鮨